

5. 学術委員会報告

学術委員会から日本数学会季期研究所 (MSJ-SI = Mathematical Society of Japan, Seasonal Institute) について報告いたします。

2012年度 MSJ-SI テーマ公募について

学術委員会では2012年度(平成24年度)のMSJ-SIについてテーマ公募を行いました。去る2月19日の締切までに応募はありませんでした。つきましては

**2012年度 MSJ-SI テーマ公募締切を
きたる2010年9月10日(金)まで
延期いたします。**

MSJ-SIは、以下の特徴を持ちます。

- ・数学会から200万円の資金が提供されます。(実際に必要な額にはこれだけでは不十分ですが、学術委員会として対応を考えているところです。どうかご相談ください。)
- ・数学会事務局が事務手続きについて可能な範囲において援助を行います。(詳細については下記メールアドレスまで問い合わせください。)
- ・東アジアの数学会の協力のもとで、中国、台湾、韓国から、限られた人数の大学院生、若手研究者を、数学会が招待しています(この部分については数学会理事会の担当となっております。)
- ・専門家向けの講演とともに、大学院生・若手研究者向け、あるいは周辺分野の研究者向けにサーベイ形式の講演を行うことを推奨しています。(これをMSJ-SIの方向とお考えください。)

公募される方は、どうか締切までに、研究集会のテーマ、提案理由、主要な講演者(事前承諾不必要)を

古田幹雄 furuta (at) ms.u-tokyo.ac.jp
までお送りください。また、上記メールアドレスへの事前の問い合わせも歓迎いたします。

今年度、来年度のMSJ-SIの予定は以下の通りです。

2010年度 MSJ-SI

テーマ: Development of
Galois-Teichmüller theory

and anabelian geometry

日時: 2010年10月25日(月)
~ 30日(土)

場所: 京都大学数理解析研究所

組織委員: 中村博昭(委員長), 玉川安騎男,
Florian Pop, Leila Schneps

講演予定者:

Andre, Yves (CNRS)
Asada, Mamoru (Kyoto Institute of Tech.)
Brown, Francis (CNRS)
Cartier, Pierre (IHES)
Furusho, Hidekazu (Nagoya Univ.)
Harbater, David* (Univ. of Pennsylvania)
Hoshi, Yuichiro (RIMS, Kyoto Univ.)
Ihara, Yasutaka (Kyoto Univ.)
Kim, Minhyong (Univ. College London)
Koenigsmann, Jochen* (Univ. of Oxford)
Lochak, Pierre (CNRS)
Marin, Ivan (IMJ, Univ. Paris Diderot)
Matsumoto, Makoto (Univ. of Tokyo)
Mochizuki, Shinichi (RIMS, Kyoto Univ.)
Nakamura, Hiroaki (Okayama Univ.)
Pop, Florian (Univ. of Pennsylvania)
Saidi, Mohamed (Exeter Univ.)
Schmidt, Alexander (Regensburg Univ.)
Schneps, Leila (CNRS)
Sharifi, Romyar (Univ. of Arizona)
Stix, Jakob (MATCH, Univ. Heidelberg)
Takao, Naotake
Tamagawa, Akio (RIMS, Kyoto Univ.)
Tsunogai, Hiroshi (Sophia Univ.)
Zapponi, Leonardo (UPMC)

(* to be confirmed)

詳細につきましてはウェブページをご覧ください。

<http://mathsoc.jp/meeting/msjsi10/>

2011年度 MSJ-SI

テーマ: Nonlinear dynamics
in partial differential equations

日時: 2011年9月12日(月)
~ 21日(水)

(受付 9月11日(日))

場所: 九州大学医学部百年記念講堂

組織委員: 栄 伸一郎(委員長), 川島秀一,
隠居良行, 山田直紀, 仙葉 隆,
小林孝行, 三沢正史, 辻川 亨,

池畠 良

Plenary speakers :

Matano, Hiroshi (Univ. of Tokyo)

Fusco, Nicola (Unv. of Napoli),

Pego, Robert (Carnegie Mellon Univ.)

Feireisl, Eduard (ASCR)

Todorova, Grozdena (Univ. of Tennessee)

詳細の変更などについては以下のウェブ
ページをご覧ください .

<http://www2.math.kyushu-u.ac.jp/>

~ichiro/MSJ2011/MSJ2011.html

(学術委員長 古田幹雄 記)